

第3問 高校の地理部員のマサミさんたちは、「平成の大合併」による地域の変容をテーマとした地域調査を行った。この地域調査に関する次の問い(問1～6)に答えよ。

問1 マサミさんたちは、次ページの図1と図2をもとに地域調査の計画を話し合った。マサミさんたちの次の会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。

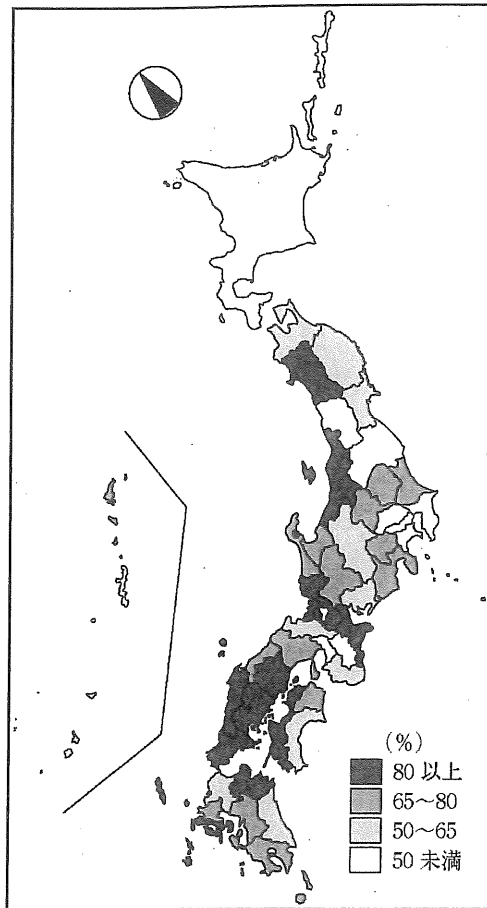
マサミ 「平成の大合併は、2000年から2010年ころにかけて全国的に進められた町村合併ということなので、それに関係しそうな図1と図2を手に入れたよ。図1を見ると、市町村合併率が80%以上の都道府県は、東北地方から九州地方まで広くみられるけど、①関東地方にはみられないね。」

レイ 「図2からは、②人口増加率が0%以上の都道府県は三大都市圏以外にもあるけど、東北地方にはないことが分かるよ。」

ノゾミ 「次に、二つの図を見比べてみようよ。図1と図2から、③市町村合併率が50%未満である都道府県は人口が減少していないということが分かるよ。また、④中国・四国地方は、どの県も人口が減少していて、市町村合併率は50%以上になっているよ。」

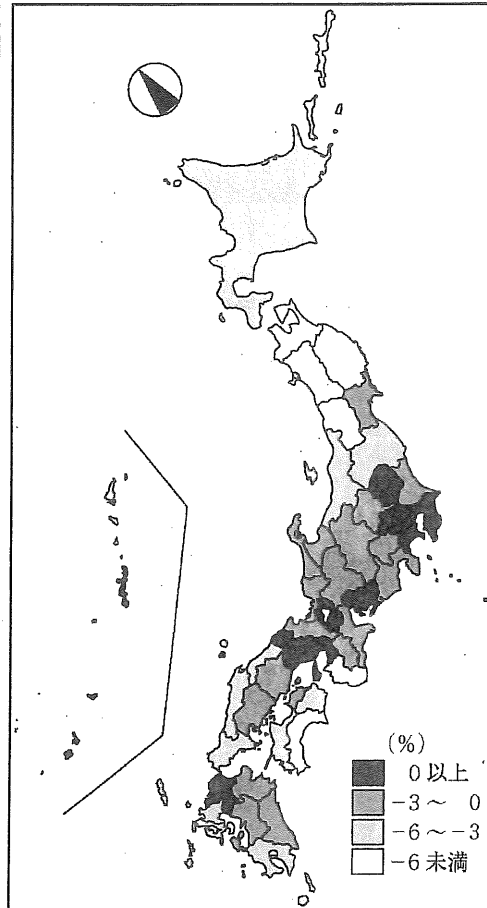
レイ 「市町村合併と人口増減は確かに関係があるかもしれないね。でも、都道府県スケールの分布図だけでは分からないこともありそうだね。」

マサミ 「だったら、平成の大合併が、人口増減などの地域の課題とどう関連しているのかを調べてみようよ。全国で最も多くの市町村が合併した事例が新潟県上越市らしいから、そこでの地域調査を通して、平成の大合併による地域の変容というテーマに迫ってみよう。」



森川洋(2015)『「平成の大合併」研究』により作成。

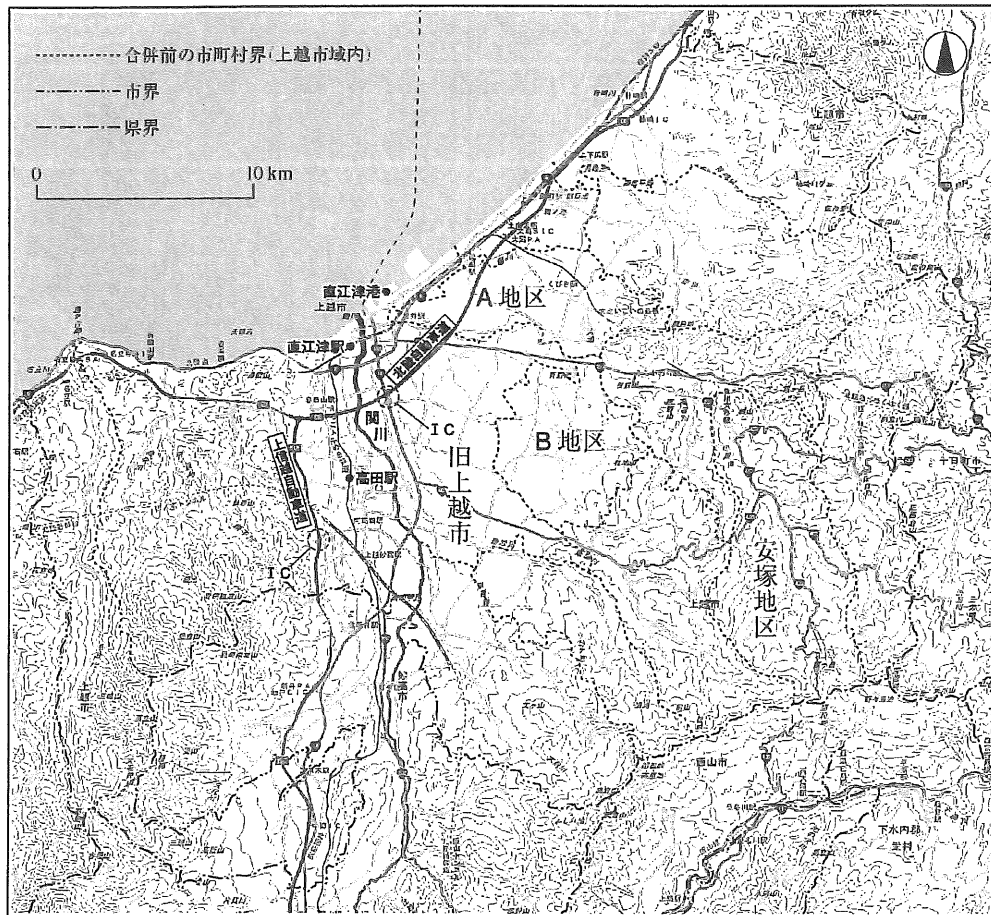
図1 都道府県別の市町村合併率
(2000年~2010年)



国勢調査により作成。

図2 都道府県別の人口増加率
(2000年~2010年)

問2 マサミさんたちは、現地調査に先立ち、インターネットを利用して合併後の上越市について調べ、GISを用いて図3を作成し、この地域の概要を次ページのレポートにまとめた。レポート中の下線部a～cの正誤の組合せとして正しいものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。



現在の上越市を表す地理院地図に、平成の大合併前の市町村界を加えた。旧上越市とは、平成の大合併前の上越市。

図 3

【レポート】

上越市は、新潟県の南西部に位置し、2005年に周辺13町村と合併した。合併後の市域は、東西、南北方向ともに最大で約45kmに及び、面積974km²は、東京都23区全体の面積(628km²)よりも広い。合併した13町村は旧上越市を取り囲む丘陵や山地にも位置していたことから、上越市は a 他県と境界を接することになった。

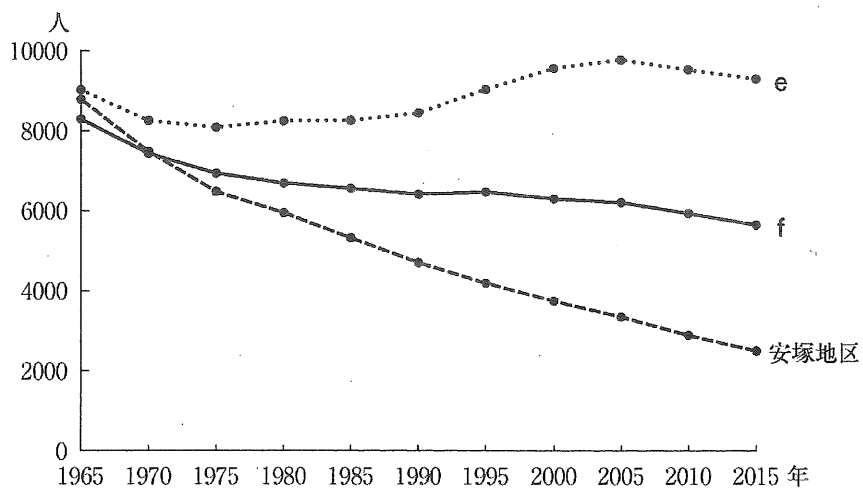
地形を見ると、市の中央部を北へ流れる ^{まきかわ} 関川の中下流部に沿って平野がひろがっているが、 b 現在の市域はすべて関川の流域にある。 関川河口から北東にのびる海岸には砂丘が続いている。

上越市は、古くから交通の要衝として栄えた。以前からの中心地は、^{たかだ} 高田駅や ^{なおえつ} 直江津駅周辺であるが、日本海に沿った北陸自動車道と、市域を南北方向に貫いた上信越自動車道との結節点としても新たに交通の要衝となり、図3中に○で示された2か所のIC(インターチェンジ)のうち、 c 関川右岸につくられた上信越自動車道のIC 周辺には、現在は大規模な商業施設が多数立地している。

2015年における上越市の人口は196,987人である。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
a	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
b	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
c	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

問3 現地で市役所を訪問したマサミさんたちは、合併した市町村ごとに多様な実態があることを知り、図3中の安塚地区、A地区、B地区の3地区を取り上げ、その人口推移、年齢別人口構成、景観を比較することにした。次の図4中のeとf、表1中のアとイ、および次ページの写真1中のjとkは、A地区とB地区のいずれかである。A地区に該当する記号の正しい組合せを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。



上越市の資料などにより作成。

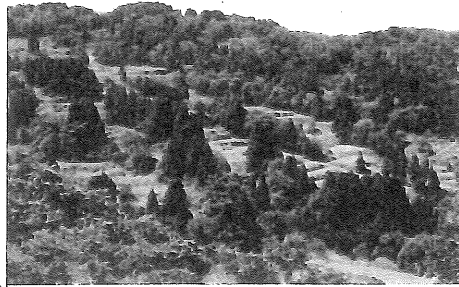
図4 安塚地区、A地区、B地区の地区別の人口推移

表1 安塚地区、A地区、B地区の地区別の年齢別人口構成

(単位：%)

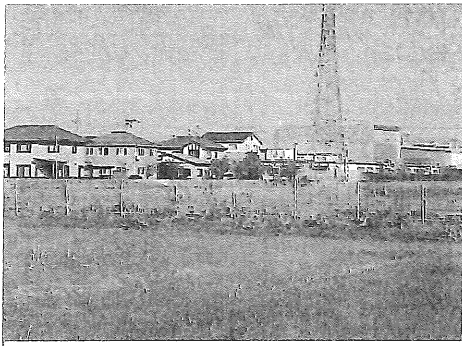
	年少人口 (14歳以下)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
安塚地区	7.4	45.7	46.9
ア	13.2	55.3	31.5
イ	13.3	59.7	27.0

統計年次は2015年。上越市の資料などにより作成。



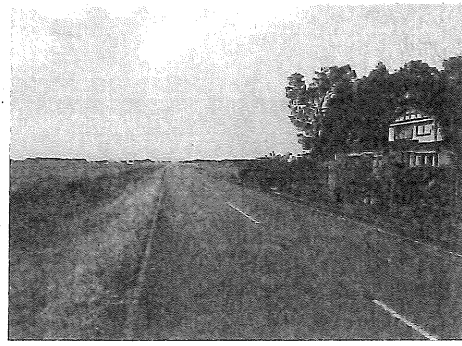
棚田や森林が広がるなかに、小さな集落が点在する。

安塚地区



農地とともに産業団地がみられるなかに、住宅が隣接して立ち並ぶ。

j



区画の広い水田地帯のなかに、戸建ての住宅が主要道路沿いに建つ。

k

写真1 安塚地区，A地区，B地区で撮影された特徴的な景観とその解説

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
図 4	e	e	e	e	f	f	f	f
表 1	ア	ア	イ	イ	ア	ア	イ	イ
写真1	j	k	j	k	j	k	j	k

問4 合併した市町村ごとに異なる課題があるのではないかと考えたマサミさんたちは、中心市街地である高田駅周辺の聞き取り調査を行い、聞き取ったことを次のメモに記した。そこで、「商業施設の立地変化によって買い物弱者の問題が起こっているのではないか」と考え、スーパーマーケット店舗の立地変化について現地の図書館の資料を使って調べ、下の表2に示した分類に従い、次ページの図5を作成した。図5中の●、▲、■と表2中のカ～クとの正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

【メモ：住民の方から聞いた話】

私は、1970年代後半から高田駅前に住んでいます。住み始めたころは、市街地が拡大するとともに、駅前からつながる中心商店街にはデパートをはじめ様々な施設がたくさんあって、生活にとっても便利でした。しかし、現在は商店街には閉店した店が目立ちます。70歳を超えて1人暮らしをしている私は、買い物をするのにとても苦労しています。

表2 高田駅周辺に立地していたスーパーマーケット店舗の時期別の営業状況

	1979年	2020年
カ	営業あり	営業なし
キ	営業あり	営業あり
ク	営業なし	営業あり



網がけは 2015 年の DID (人口集中地区)。2020 年の地理院地図などにより作成。

図 5 高田駅周辺におけるスーパーマーケット店舗の立地

	①	②	③	④	⑤	⑥
●	カ	カ	キ	キ	ク	ク
▲	キ	ク	カ	ク	カ	キ
■	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問5 マサミさんたちは、合併した安塚地区では、中心市街地とは異なる課題があるのではないかと考えて現地調査を行い、問題の把握とともにその解決策について話し合った。次の会話文中の空欄サとシに当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

マサミ 「人口が減少している安塚地区では、商業施設だけではなく、生活にかかわる様々な施設が減少しているようだね。」

レイ 「確かにそのようだよ。町役場や警察署のような公的機関の立地変化も、(サ) の比較から読み取れたからね。」

ノゾミ 「安塚地区では、買い物に限らず、医療機関など地区外にある様々な施設を利用しにくくなっていることが問題になっていたけど、何か良い解決策はないかな。」

マサミ 「これまで調べて分かった安塚地区の実態を踏まえると、解決策としては(シ) を支援することが有効だろうね。」

ノゾミ 「このような課題は、安塚地区や上越市の他の地区だけでなく、全国各地にもあるはずだよ。平成の大合併によって全国の市町村では、どんな影響があったのか、学校に帰ったらもっと調べてみようよ。」

m : 新旧の国勢調査

p : 地区外への生産年齢層の移住

n : 新旧の地形図

q : 乗合タクシーなどの交通手段の確保

	①	②	③	④
サ	m	m	n	n
シ	p	q	p	q

問6 学校に帰ったマサミさんたちは、全国で行われた平成の大合併の成果と課題について探究を進め、次の表3と表4に整理した。表3中のr～tの具体的事例としては表4中のタ～ツのいずれかが、表3中のu～wの具体的事例としては表4中のマ～ミのいずれかが、それぞれ一つずつ当てはまる。tとuに当てはまる具体的事例の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑨のうちから一つ選べ。

表3 平成の大合併の成果と課題の類型

成 果		課 題	
r	広域的観点に立ったインフラストラクチャーの整備	u	周辺に位置する旧市町村地区の経済活動の停滞
s	自治体規模の拡大による行財政の基盤強化	v	住民の自治体運営へのかかわりの希薄化
t	地域の知名度・イメージの向上	w	身近な地域における住民サービスの低下

表4 平成の大合併の成果と課題の具体的事例

成 果	タ	旧行政界を越えた効率的な上下水道の整備が進んだ。
	チ	少子高齢化対策に特化した専門的な職員を配置した。
	ツ	特産品に共通の名称を付けて出荷することになった。
課 題	マ	旧市町村単位の選挙区がなくなり、議員の定数が変わった。
	ミ	旧市町村役場が閉鎖され、そこからの雇用や業務委託がなくなった。
	ム	公共施設が統合され、利用するための移動距離・時間が増えた。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
t	タ	タ	タ	チ	チ	チ	ツ	ツ	ツ
u	マ	ミ	ム	マ	ミ	ム	マ	ミ	ム